

スポーツYAMATO

球春到来オープン戦開始 宮オーブン

立川・新海 会心の一発
戦績は2勝2敗も杉野監督手ごたえ有り

新人の積極性ベテランを触発 相乗効果で逆転劇

新型コロナウィルスの影響

と今冬の大雪によってグランドを使った練習が出来ず、いきなりオープン戦に突入する事になった。「試合になるかどうか不安はあるが、今回のオープン戦は結果にこだわらず思い切ったプレーとケガをしないことが重要」と杉野監

督は言っていたが試合になると状況は違った。試合の序盤はベテランがスターティングメンバーに名を連ねたが、中

盤以降は新人が登場し、初球から積極的に手を出す姿勢で結果を残し、ベテラン人もこれに奮起。終盤に劣勢を強いられた試合も、初戦は5年目の立川が二試合目は4年目の新海が会心の本塁打で見事チー

ムを勝利に導いた。初日は2連勝、2日目は2連敗と言う結果にも「今シーズンを戦う上で手ごたえ十分」と杉野監督。今シーズンの初戦は4月16日に開幕するリーグ第1節金沢大会でルネス紅葉とペヤングと戦う。

右の大串 左の斎藤 左右の大串順調な仕上がり

試合を左右する投手陣の仕上がりは気にかかるところだが、右の大串、左の斎藤共に順調な仕上がりだった。大串は球速100キロ超えを連発、大エース北山の抜けた穴は右の大串、左の斎藤が埋める。

OG岡村香織のザ・視点

昨年引退した岡村香織です。OGの視点でこれから執筆させて頂きます。まずは攻撃陣ですが、初戦の1巡目は控えめ感じでしたが、2巡目からは積極性が出て安打も増えました。キャッチャー目線から振つてくるチームは怖さを感じます。投手陣は2年目の木村投手の

成長を感じました。これから経験を積んで頼られる1巡目はほしいです。勝ったから良し、負けたからダメではなく、何が良くて何が悪かったかを常に分析していくのが悪いです。

OG岡村香織のザ・視点



初打席で見事本塁打を放ち出迎えられる矢崎選手

**高卒ルーキー矢崎
初打席初本塁打**

茅野市出身、埼玉栄高校か

ら入部したルーキー矢崎月菜が圧巻のデビューを飾った。

初戦の平林金属戦で代打で登場すると2球目のファーストストライクを振り抜いた打球は打った瞬間に入ると分かる。右中間への本塁打を放つた。

高校時代は主将で1番バッターとして墨に出ることが仕事だったと言うが、積極的な姿勢が好結果につながった。矢崎本人の感想は「恥ずかしいです」と初々しい一言。今後の活躍に期待が膨らんだ。

初打席で見事本塁打を放ち出迎えられる矢崎選手

